

「現在と未来をつなぐミーティング」における主なご意見

No	
1	市の財政状況について理解することは難しいと思っていたが、わかりやすかった。財政状況に関する他市や23区との比較も参考になった。
2	市の財政状況は大変厳しく、高齢化も進んでいくので、根本的に色々と改革を進めていく必要がある。
3	長所と短所は表裏一体である。法人市民税を増やすことは大切なことであるが、東久留米市の良さは自然が豊かなところでもあるので、バランスも大切である。
4	経常収支比率が100%を超える自治体がある中で、東久留米市の経常収支比率は94%である。6%を有効活用すべき。
5	公共施設に関して、複合化やシェアの考え方はどの自治体にも共通するものである。
6	東久留米市の良さは、個人が力をもっていることである。公共施設も分散しないで、複合化した施設があれば、事業の企画とか個人同士が連携することで、個人の力を発揮することができると思う。
7	未来志向の公共施設マネジメントについて、東久留米市の魅力や集客についても考える必要がある。
8	下里地区には公共施設がないので、児童館や地区センターなどを作っていただきたい。
9	施設を複合化して一つにまとめていくことは非常に良いアイデアであるが、民間の商業施設に行政の機能を入れることができれば、買い物しながら、行政手続きもでき、集客にもつながるのではないかな。
10	生涯学習センターの複合化はとても夢があり、実現すべきである。
11	施設の建て替えの際には、1階にコンビニなどを入れて、民間に貸し出してみても如何かな。
12	市長が児童館や中学校生徒会サミットに伺い、こどもたちの意見を聞いていることは良い取り組みである。
13	市民の声を聞き、時にはフィードバックしながら、市の計画を実現していただきたい。
14	市民の声を真摯に受け止めるだけでなく、取り入れていただきたい。
15	市長が3つの重点事項を掲げて、市政運営を行っていることは素晴らしい。
16	3つの重点事項については理解するが、市民と対話しながら進めていただきたい。
17	3つの重点事項の1つに「こどもたちへの投資」があるが、こどもたちの声を受け止めながら、進めていただきたい。
18	道の駅は良い取り組みであると思う。
19	東久留米市に道の駅があれば、財政的にも潤うのではないかな。

20	道の駅をつくることを目的とするのではなく、市の歳入が増えることを目指すべきである。
21	道の駅に関して、色々と試行錯誤することは良いことである。
22	道の駅に関して、市をあげて取り組まなければ、うまくいかないのではないかと。
23	東久留米市に道の駅があれば、是非、利用したいと思うし、柳久保小麦などの地場産野菜も市外の人へアピールすることが出来ると思う。
24	東久留米駅の西口には案内板がありポスターを掲示することができるが、東口にはない。ガラス面を活用するなど、東口にもポスターを掲示できるよう工夫していただきたい。また、ポスター掲示は、市役所庁舎の入り口付近も活用していただきたい。
25	東久留米市は手塚治虫氏と関係があり、有名な企業も複数あり、特産品として柳久保小麦もある。東久留米市には魅力があると思っている。アニメなどとコラボすることができれば、東久留米市の魅力をさらに発信することができるのではないかと。
26	柳久保小麦を使用した料理などで関係者にアピールすれば、地場産野菜の魅力を多くの方に知っていただくことができるのではないかと。
27	東久留米市には柳久保小麦や滝山団地などがあり、魅力的であるので、活かしていただきたい。
28	滝山団地はドラマ等でも使用され、レトロな雰囲気でも魅力的であると感じている。
29	東久留米市は住みやすく、治安が良いと感じている。
30	富士見テラスは非常に残念である。
31	車で東久留米駅にたどり着くことができなかった。市外の人にも目的地にたどり着くことは難しいと感じる。
32	他団体の保養所について、他団体と連携を図ることで、東久留米市民も利用することができればと思っている。
33	学校の授業へ有名人の方にきていただき、児童や生徒にとって、思い出づくりの機会を作ってみては如何か。
34	九州の久留米市とコラボしてみても如何か。
35	東久留米市は市の魅力の発信など、民間企業等に対するアピールが不足していると思う。
36	指定収集袋の無償配布は良い取り組みであった。
37	中学校で実施している不登校の改善を図るチャレンジクラスの取り組みは必要な取り組みである。
38	東久留米市には湧水だけではなく、柳窪の古民家など素晴らしいところがある。
39	ボール遊びができる公園の整備は評価する。
40	公園に関して、手入れが行き届いていない公園もあるので、こどもたちが遊べるように手入れをしていただきたい。

41	東久留米市にも若いアーティストや芸術家の方がいらっしゃるので、アピールしていただきたい。
42	滝山地区のバス停にベンチがないので、バス会社に働きかけていただきたい。
43	加齢性難聴者の補聴器購入について、助成していただきたい。
44	独居、独り身、住宅問題に取り組むべきである。
45	スクールランチ方式を採用しているのは、多摩26市のうち、東久留米市を含め2市だけである。
46	情緒固定学級が中学校にはない。
47	中学校の35人学級を早期に実現していただきたい。
48	失語症者向けの支援事業を、東久留米市でも実施していただきたい。
49	生理用品をトイレに設置していただきたい。
50	しんかわ保育園の跡地を活用していただきたい。
51	災害時のインフラとして、公立保育園を考えていただきたい。
52	公立保育園を残していただきたい。
53	コミュニティバスを運営していただきたい。
54	黒目川沿いは多くの人がジョギングや散歩などをしており、橋や信号等を設置されると一旦立ち止まったりしなければならぬため、ジョギングや散歩がしづらくなる。
55	今後、AI の導入が当たり前になってくるので、新しい市のモデルとなることができれば、非常に魅力的な市になると思う。
56	LINE などを通じて、デジタル化が進んでいると感じている。
57	今後は子育て世代に東久留米市を選んでいただけるよう、他市と比較して抜きんでた魅力が必要であると思う。例えば、こどもたちに AI を活用した学習を提供するなど、検討していただきたい。
58	今回の「現在と未来をつなぐミーティング」はマクロ的なお話しをする機会と思っていたが、ミクロ的な意見が多かったため、ミクロ的な意見を聞く機会は別の機会とするなど、時間を有効活用するという視点から、今後のミーティングの方法を検討していただきたい。